

ASEANビジネスセミナー

揺れる米国トランプ関税政策と ASEANビジネスへの影響

トランプ政権の関税政策は、その不確実性とともに、国境を超えて発展してきたグローバルサプライチェーンに大きな混乱をもたらしています。日本企業が多数進出するASEAN地域はこれまで、米中対立による地政学リスクの高まりなどにより、チャイナプラスワンの投資先として、総じてプラスの影響を受けてきました。しかし、第2期トランプ政権はASEANを含めた全方位への関税賦課を進めており、さらに、中国製品の流入や中国企業の進出加速なども加わり、その影響は複雑、不透明になっています。本講演では、現在までの米国トランプ政権の関税政策をレビューしたうえで、ASEAN主要国における日本企業のビジネスへの影響について、現地調査の結果なども交えて報告します（今後の経済・政治動向により一部内容が変わる可能性があります）。

日時 2025年9月9日(火) 14:00~15:30 (13:40受付開始)

会場 沼津商工会議所4階 会議室F
(静岡県沼津市米山町6-5)

定員 30名(申し込み順)

対象 ASEANでのビジネスや米国関税の動向にご関心のある静岡県内事業者、個人事業者、関係機関等

費用 無料

講師 日本貿易振興機構(JETRO) アジア経済研究所
研究企画部 上席主任調査研究員 若松勇



筑波大学第3学群国際関係学類卒，政策研究大学院大学修士課程修了（政策研究）。1989年ジェトロ入構。ジェトロ・バンコク事務所アジア広域調査員，アジア大洋州課長，ニューヨーク事務所次長，調査部長、などを経て，2024年8月よりジェトロ・アジア経済研究所研究企画部上席主任調査研究員。専門はアジアの地域経済統合，日本企業の生産ネットワーク，米国のアジア通商政策など。主な著書に，編著『グローバルサプライチェーン再考～経済安保、ビジネスと人権、脱炭素が迫る変革～』（文眞堂、2024年）、共著『高まる地政学的リスクとアジアの通商秩序』（文眞堂、2023年）、編著『ASEAN・南西アジアのビジネス環境』（日本貿易振興機構、2014年）、共著『Engaging East Asia Integration』（IDE-JETRO, ISEAS、2012年）など。

■主催：日本貿易振興機構（ジェトロ） 静岡貿易情報センター
■共催：日本政策金融公庫沼津支店
■問い合わせ：日本貿易振興機構（ジェトロ）静岡貿易情報センター
E-Mail：SIZ@jetro.go.jp TEL：054-352-8643

お申込みはジェトロのHPから！
(申込期限：9/8(月)23:59)

